

## リスクアセスメント：その他有機溶剤〔検知管法・評価指標〕

### 環境・健康

有機溶剤中毒予防規則に該当しない有機溶剤は、作業環境測定義務付けがないため、作業環境測定等がほとんど行われていないこと、また混合溶剤として使用されることが多いことなどから、検知管法によるリスクアセスメントは簡便で有用な方法と考えます。下記表に有機溶剤中毒予防規則に該当しないその他有機溶剤について、評価の指標（関係成分の許容濃度を参考に任意に設定した値）と測定に用いる検知管を示しました。なお、検知管法は、妨害成分の影響を受けやすいこと、また、成分の分別定量ができないため、スクリーニング的な評価とし、必要に応じガスクロマトグラフ分析法などにより測定することが望まれます。

その他有機溶剤の評価の指標と使用検知管

物質名	許容濃度		評価の指標	使用検知管
	産 衛	ACGIH		
n-ヘプタン	200ppm	400ppm	200ppm	ヘプタン
シクロヘキサン	150ppm	100ppm	100ppm	シクロヘキサン
パラフィン系炭化水素 (オクタン、ノナン、デカンなど)	—	—	200ppm (仮にノナン)	ノナン
ナフテン系炭化水素 (シクロペンタン、シクロヘキサンなど)	—	—	100ppm (仮にシクロヘキサン)	シクロヘキサン
芳香族炭化水素 (トリメチルベンゼン、クメンなど)	—	—	25ppm (仮にトリメチルベンゼン)	トリメチルベンゼン
その他 (SDS等により成分把握)	—	—	成分に応じ 適宜設定	成分に応じ適宜 選択

### kes サポート

課 題	kes サポート
有害物質の体内ばく露状況の調査	生物学的モニタリング
有害物質の体外ばく露状況の調査	個人ばく露モニタリング
有害物質の体外ばく露の情報	作業環境測定
衛生診断、リスクアセスメント	作業環境測定、健康診断結果等に基づく衛生診断 リスクアセスメントの実施